

公益財団法人 8020 推進財団

平成30年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名： 「地元密着 体験型介護予防事業」～口腔機能の向上による介護予防の提言～

2. 申請者名： 一般社団法人 上伊那歯科医師会

3. 実施組織： 山梨県甲斐市食生活改善推進委員会、甲斐市名取女性の会、甲斐市名取区区民有機農園カミーノ、上伊那口腔保健センター、上伊那歯科医師会

4. 事業の概要：

・上伊那歯科医師会では、地域の高齢者の状態像に応じた対応のテーマを「口腔機能向上による介護予防」としている。一般高齢者や総合事業対象者などの状態像にある高齢者に対する介護予防は、単なる機能訓練としてではなく日常生活のなかで楽しく継続して行けること、介護予防の3大要諦「運動器の機能向上」「栄養改善」「口腔機能の向上」及び、うつ・閉じこもり・認知症予防の全ての要素を包括(複合)していること、これらに基づいた提供が必要かつ有効であると考えている。今年度、健康長寿日本一と言われる山梨県に学び、包括的(複合型)介護予防プログラムの中心的プログラムの構築を行った。

5. 事業の内容：

◆ 第1回(平成30年11月11日 山梨県甲斐市名取公民館)

① プログラム構築に向けた基礎研修 … 健康長寿日本一 山梨県の実態を学ぶ

・顔見知りの仲間が集まる「むじん」 ・郷土食としての「手打ちほうとう」

② プレ・プログラムの構築に向けた協議

・「口腔機能向上による介護予防」「手打ちほうとうづくり」によるプログラム作成

◆ 第2回(平成30年11月23日 山梨県甲斐市名取公民館)

① プレ・プログラム実施 … ・口腔機能向上による介護予防の研修 口腔機能低下症の検査

・手打ちほうとうづくり 会食

② プログラム構築の協議 … ・プレ・プログラムの検証 ・中心的プログラムとしての構築

◆ 第3回(平成31年2月14日 箕輪町文化センター)

① 事業報告

② 次年度実施に向けたアンケート(意向調査)

6. 実施後の評価(今後の課題)：

・「楽しく」をテーマにしていたが、事業実施においても事業報告会でのアンケートからも「楽しかった」「楽しそう」と言ったことが寄せられた。

・新たに保険収載された「口腔機能低下症」の検査を実施したが、参加者から非常に興味を持たれた。診療や他の事業においても同様の反応がみられ、客観的評価として数値化されることを効果的に活かすことで、口腔機能に関する認識が向上することが示唆された。

・介護予防に有効な要素を有機的に組み合わせるとしていたが、打ち合わせの段階から、実施組織内でこれらの事柄に関する提案などが頂け事業内で実行した。参加者が「おもしろい」「やってみたい」(＝楽しい)と言った感想が出たことで介護予防としての有用性が実感できた。今後は、地元上伊那地域でも同様な結果が出せるようにプログラムを整備し、包括的(複合型)介護予防プログラム構築につなげてゆきたい。